

特選作品紹介 第8回

学年は、応募時のものです。

選評

軽い気持ち、遊んでいるつもりで友達をいじめていたあなたが、反対に別の友達からいやな言葉を掛けられたり、先生からの言葉で、相手の気持ちに気づき、いじめや人をばかにすることは止めると誓っています。あなたが気づいたように「自分だったらどう思うか……」「相手の気持ちは、……」をみんなが考えればいじめは、無くなります。友達の中での更なるあなたの働きを望みます。

本当の友達

山本 遼大さん（稲枝北小学校5年）

ぼくには仲のよい友だちがいます。その友だちAさんたちと、昼休みに一緒にサッカーをしたり、しゃべって笑い合ったりするのがとても楽しいです。でも、前にぼくはその友だちをいじめてしまったことがあります。その時の話を聞いてください。

ある時、別の友だちと一緒にあって、Aさんにちよっかいを出しました。ひやかしたり、からかったり、体を押しつたりしました。Aさんは、「やめてよ。」と言いましたが、ぼくはやめませんでした。

次の日も、またその次の日も、Aさんをからかったり、ちよっかいを出したりしていました。その時のぼくは、そんなに悪いことをしているつもりはありませんでした。軽い気持ちで、遊んでいるつもりだったのです。むしろ楽しく感じていました。

そんなある日、6年生のBさんがぼくに「お前、こいつ。」「死なせ。」など、

いろいろなことを言ってきたことがあります。

家に帰ってからその言葉が心にささっていました。だれとしゃべっても楽しくなく、何をしてもつまらない。ぼくは何で何をしてもつまらないのか考えました。でも考えても考えてもわかりませんでした。

そして次の日、またぼくは、Aさんにちよっかいを出しました。今考えると、それは八つ当たりだったのかも知れません。

前の日にBさんにいやなことを言われた、そのイライラをAさんにぶつけてしまったのだと思います。

ぼくが意地悪をしているところをだれかが先生に言いつけました。先生から「自分が同じことをされたら、どう思う?」と聞かれました。ぼくは考えました。そして、「自分もやられたらいやだ。」と答えました。

ぼくはBさんにいやなことを言われたときの気持ちを思い出しました。そして「Aさんはあんな思いを毎日していたんだ」と思うと、なんだか悲しく

美しい心を創造事業

地域通貨「彦」の協力店でついで

協力店の対象業種を拡大しました

彦根市では、一人ひとりが自主的に行う地域貢献活動（美しい行為）に対して、地域通貨「彦」をお渡ししています。

地域通貨「彦」協力店は、「彦」を受け入れることで、美しいひこねを創造する活動を応援する、地域に貢献しているお店です。協力をいただける場合には、彦根市ホームページや、彦根市が作成する「協力店リスト」で、「彦」協力店として、お店の紹介をすることができます。

協力店は、これまで市内の小売業・飲食業を対象としていました。今回さらに多くのお店に協力店になっていただくことで、「彦」の活用が広がるように、協力店の対象業種を拡大しました。新たに対象となる業種は次のとおりです。

- ▼宿泊業
 - ▼生活関連サービス業（理容店・美容店・クリーニング店など）
 - ▼娯楽業（映画館・テニスコートなど）
 - ▼その他サービス業（家具修理業など）
- ※一部対象とならない場合があります。詳しくはお問い合わせください。

地域通貨「彦」協力店を募集しています

「彦」と引き換えに特典を提供してもらえる協力店を募集しています。どのような特典を提供するかは、左の例を参考に、各店で決めることができます。

特典内容の例

- ▼食事をした人に、「彦」1枚で、「コーヒー」をサービスする。
- ▼1,000円の商品購入につき「彦」1枚で、一定の割引をする。
- ▼「〇〇」のコースを利用した人に、「彦」1枚で、景品を進呈する。

受け入れた「彦」の使い道

- ①他の協力店で使用する。
- ②彦根市の施設の使用料や手数料のうち、定められたものへの支払いに使用する。
- ③市民団体（自治会や老人会のほか、NPO法人、ボランティア団体など）に寄附する。

問い合わせ先 囲まちづくり推進室 ☎30-6117番 FAX22-1398番

わたしのまちの「美しいひこね創造活動」体験記

「おりがりの」の一言がうれしくて

大沢子ども見守り隊

大沢子ども見守り隊は、全国各地で、子どもが犯罪に巻き込まれているという痛ましい事件が多発したことがきっかけとなり、地域の子どもは地域で守ろうと、自主的に参加してくれる人を募集して、集まったメンバーです。

メンバーは、現在、約60人が登録しています。活動内容は、子どもたちが下校するときに、交差点などの危険な場所にスタッフジャンパーを着て、子どもたちを見守っています。

メンバーのなかには、登校時に、「ごみ拾いをしながら、子どもたちといっしょに歩いてくれている人もいます。

活動を通じて受け取った「彦」は、メンバーが活動中に着るスタッフジャンパーや帽子、誘導旗などの購入に充てています。

今後、見守り隊の活動がもっと広まればいいと思っています。この活動は、皆さんが時間のあるときに参加するということです。興味のある人は、気軽に参加してほしいと思います。



▲子どもたちの下校時に交差点に立つ、子ども見守り隊の皆さん

問い合わせ先 囲まちづくり推進室 ☎30-6117、FAX22-1398 Eメール：machizukuri@ma.city.hikone.shiga.jp

※このコーナーに登場する団体・グループを募集しています。詳しくは、囲まちづくり推進室までお問い合わせください。

2009年版県民手帳販売中

価格 1冊500円（販売窓口でお支払いください）
販売窓口 囲企画課、支所・各出張所（予約不要です）
販売期間 囲企画課 平成21年1月21日(水)まで
支所・各出張所 12月26日(金)まで
問い合わせ先 囲企画課 ☎30-6101、FAX22-1398